

稲田小でユニクロ・ジーユーの出張授業

4年生が“届けよう、服のチカラ”プロジェクトに参加

日時:6月18日(木) 午後1時45分～2時30分 場所:稲田小学校4年1組教室(笠間市稲田2151-2)

ファーストリテイリングがUNHCR(国連難民高等弁務官事務所)とともに取り組む、小・中・高校生が対象の参加型の学習プログラムに稲田小学校の4年生が参加します。社員による出張授業を受けた後、子どもたちが主体となって校内や地域で着なくなった子ども服を回収し、難民などの服を必要とする人々に届けます。



“届けよう、服のチカラ”プロジェクトWebページ
フォトアーカイブ2012.03 ケニアより

“THE POWER OF CLOTHING” PROJECT

“届けよう、服のチカラ”
プロジェクトについて



1 活動の流れ

- ①ファーストリテイリング社員による出張授業の実施(今回の授業)
- ②校内や地域で子ども服回収の呼びかけと回収(7月予定)
- ③集まった服の仕分けとプロジェクト事務局への発送(11月予定)
- ④難民キャンプに服が届いた様子のレポートと感謝状の受領(2月予定)

2 注目ポイント(稲田小では初めての取り組みです)

【その1】小学4年生中心に取り組むのはめずらしい？

本校4年生は総合的な学習の時間で「福祉」や「社会貢献」について学びます。学校を挙げてSDGsに取り組んでいることもあり、本プロジェクトに応募しました。教材は5・6年生を想定してつくられているとのことですので、4年生にとっては大きなチャレンジとなります。最後まで頑張ってほしいです。

【その2】SDGsといえば稲田小学校！

本校は令和6年度から“SDGs－MOTTAINAI－プロジェクト”に取り組み、令和7年度にはいばらきデコ活チャレンジカップ県知事賞や脱炭素チャレンジカップなどの表彰を受けています。今回のプロジェクトにより、SDGsについての児童の理解をさらに深められることが期待されます。“MOTTAINAIプロジェクト”と同様に、どこまで地域に広げられるかもご注目ください。

12 つくる責任
つかう責任



この件に関するお問い合わせ

笠間市立稲田小学校 担当:住谷

電話番号:0296-74-2301 ファックス番号:0296-74-2306

e-mail: 510411@sch.ibk.ed.jp